

第 19 期（平成 30 年度）事業方針

まちづくり学校は理念にもとづき、以下の 6 つの事業を実施しています。前期より「未来デザインプロジェクト」によって新しい理念を設定し、事業および運営の方針・方策を検討して来ました。その結果を第 19 期（平成 30 年度）の事業方針とし、さまざまな取り組みを進めていきます。

【理 念】

まちをつくるひとをつくる

自ら行動する人を育み、学び合う関係を築く
現場に寄り添い、足りない仕組みを提供する
まちと人の個性が輝く社会を創る

◆事業種別◆

- | | |
|-------------------|----------------------|
| (1) まちづくりの人材育成事業 | (4) まちづくりのネットワーク形成事業 |
| (2) まちづくりの企画・開発事業 | (5) まちづくりの情報発信・出版事業 |
| (3) まちづくりの調査・研究事業 | (6) まちづくりの人材派遣事業 |

方針 1 プロフェッショナルな人材を育てる

～現場を動かす、人材を本気で育てる！

方針 2 まちづくりの成果を「見える化」し、発信する

～ノウハウを共有し広げる

方針 3 新たなまちづくりの領域を生み出し続ける

～半歩・一歩先を行く

(1) まちづくりの人材育成事業

住民主体、協働のまちづくりを進める人材を育成するため、各種研修会を実施するとともに実践の場を提供します。また、これから取り組む人や実践している人からの相談を受け、アドバイスをを行います。

【主な事業】

- まちづくりの“現場を動かす、人材を育成する各種研修会の実施
(主催事業および県内外の自治体や民間からの委託事業)
- 地域の自治活動の進化をうながす各種研修会の実施
- ジュニア育成事業(子どもを対象にしたまちあるき「まちたんけん」等)
- 相談業務 等

(2) まちづくりの企画・開発事業

まちづくり活動における話し合いの場など、参加・協働の場の企画づくりや運営を行います。また、ワークショップの手法開発、研修会のプログラム開発なども行います。

【主な事業】

- まちづくり計画策定などの話し合いの場の企画・運営
(県内外の自治体や民間からの委託事業等)
- 地域の自治活動の進化をうながすプログラムや参加の場づくりの企画開発
- ブラニイガタ 2018 の実施
- 人材育成事業実施に伴う研修プログラムの研究開発
- 学習ツールの開発 等

(3) まちづくりの調査・研究事業

まちづくりに関わる各種調査や研究を行います。これらの調査や研究にもとづいた政策提言を必要に応じて行います。

【主な事業】

- まちづくりの活動現場における支援ニーズの把握
- まちづくりの成果の“見える化、と発信
- 異分野との連携に関わる研究
- 政策提言(随時) 等

(4) まちづくりのネットワーク形成事業

まちづくりに携わる人々や団体の出会いの場やつながりをつくる機会を設けます。

【主な事業】

○各種情報交換会・交流会の開催

外部講師からまちづくりの最新動向などを学んだり理事や会員の持つ知見を分かち合うなど、交流事業に学びの要素を取り入れ、人材発掘と活用、ネットワーク化を進めるとともに、スキルアップとなる場づくりに努めます。

○県内外の自治体や民間からの委託による交流会等の企画運営 等

(5) まちづくりの情報発信・出版事業

まちづくりに関わる情報の収集と発信、テキスト等の書籍の制作・発行を行います。

【主な事業】

○「マチダス～まちをつくるひとをつくる」をはじめとする各種書籍や関連グッズの販売

○団体案内パンフレットの作成

○ウェブサイトのリニューアル

○ウェブサイトおよび SNS による日常的な情報発信

○営業ツールの開発 等

(6) まちづくりの人材派遣事業

各地のまちづくり活動を支援するため、講演や研修会の講師、コーディネーター、ファシリテーターの派遣を行います。

【主な事業】

○講師派遣事業